



# エミューの攻撃行動の原因究明とQOLの向上

北海道エコ・動物自然専門学校  
動物自然学科 動物園・動物飼育専攻  
杉浦佑梨 鈴木七海 伊藤亜美 山上深雪 森田悠花

# エミュー *dromarius novaehollandiae*

- ヒクイドリ目ヒクイドリ科エミュー属
- 体高 1.6～2.0m 体重 40～60kg
- 翼が退行しており、地上移動する鳥
- 分布 オーストラリア大陸(図 赤色部分)



# 背景

- **攻撃対象**

男性→男女構わず

- **被害**

飼育の妨げ、怪我(人・エミュー共に)、  
エミューのストレス

# 目的

攻撃行動を減らす



ストレスフリーな飼育を目指す

仮説

特定の人への**恐怖**から

攻撃しているのではないか。

# 検証

## 放飼場に監視カメラを設置

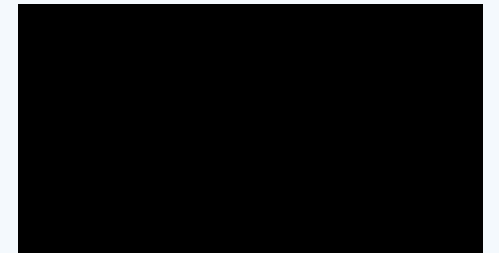
→ 飼育中のエミューと人の様子を観察・記録

時間 9:20~11:00

16:40~17:30(土日祝15:30~16:20)

## 攻撃・威嚇の定義

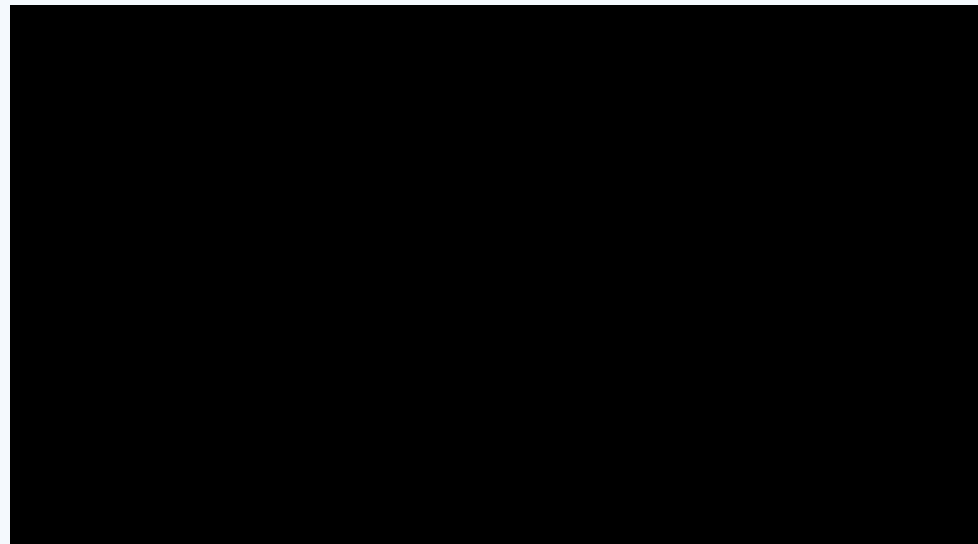
→ 頭を上げ人に張り付く様子



# 結果

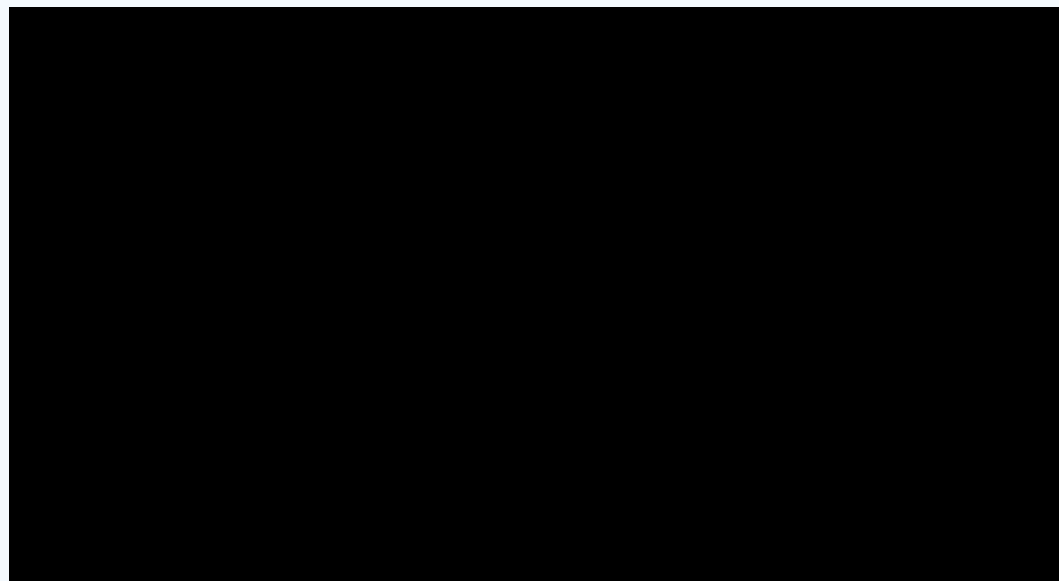
**「特定の人」ではなく特定の行動により  
威嚇・攻撃行動が引き起こされている可能性**

# A 人からエミューに近づいたとき

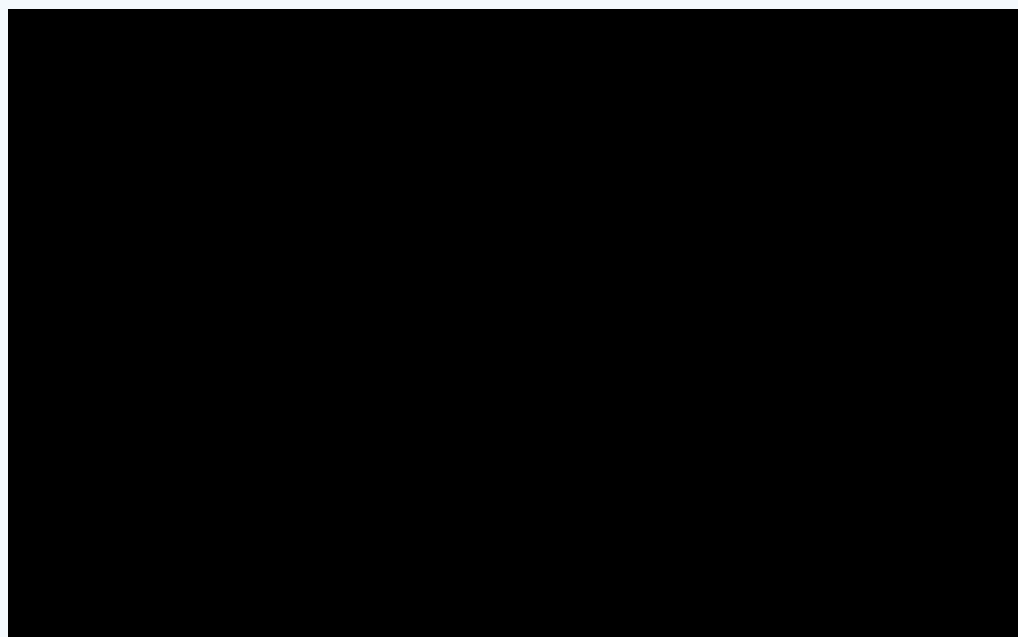




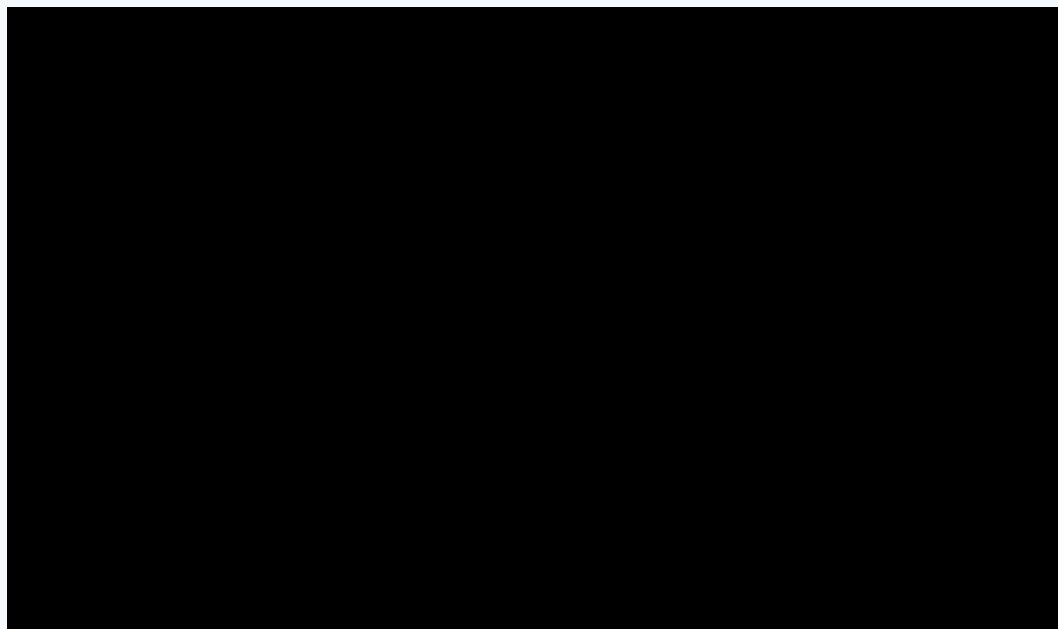
## B 正面に立った時



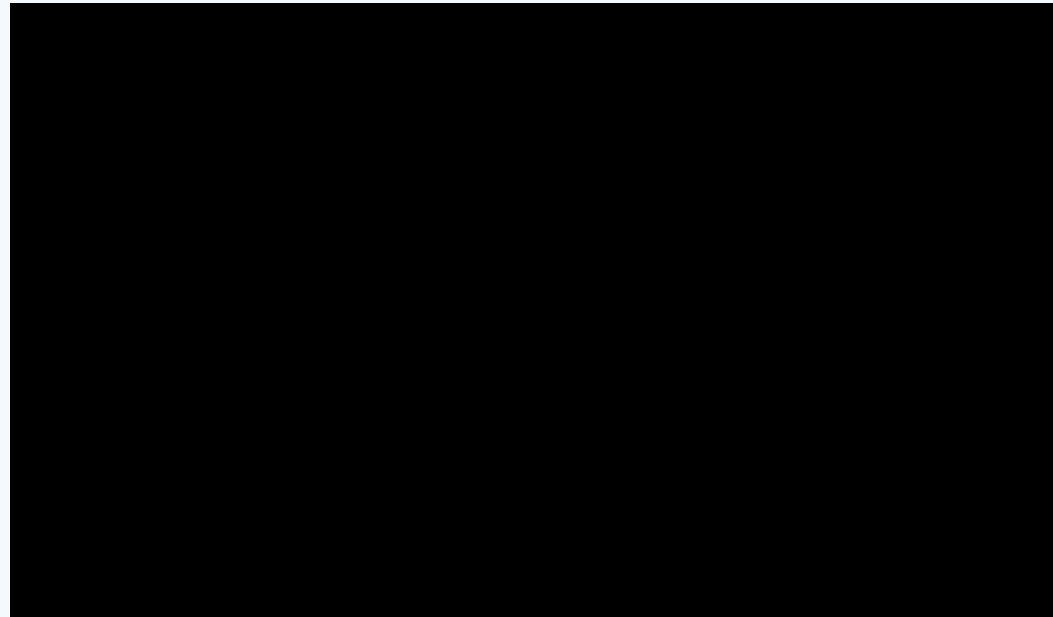
# C エミューから近づいてきたとき



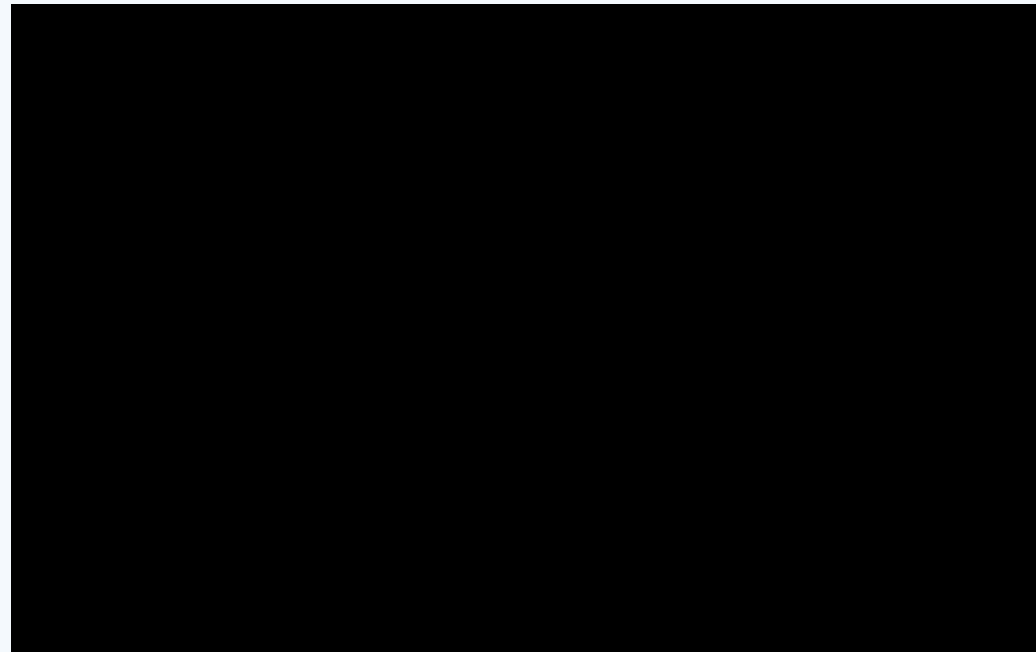
# D 給餌中



E エミューより視線が高くなった時



# F エミューに腕を伸ばした時



# 結果

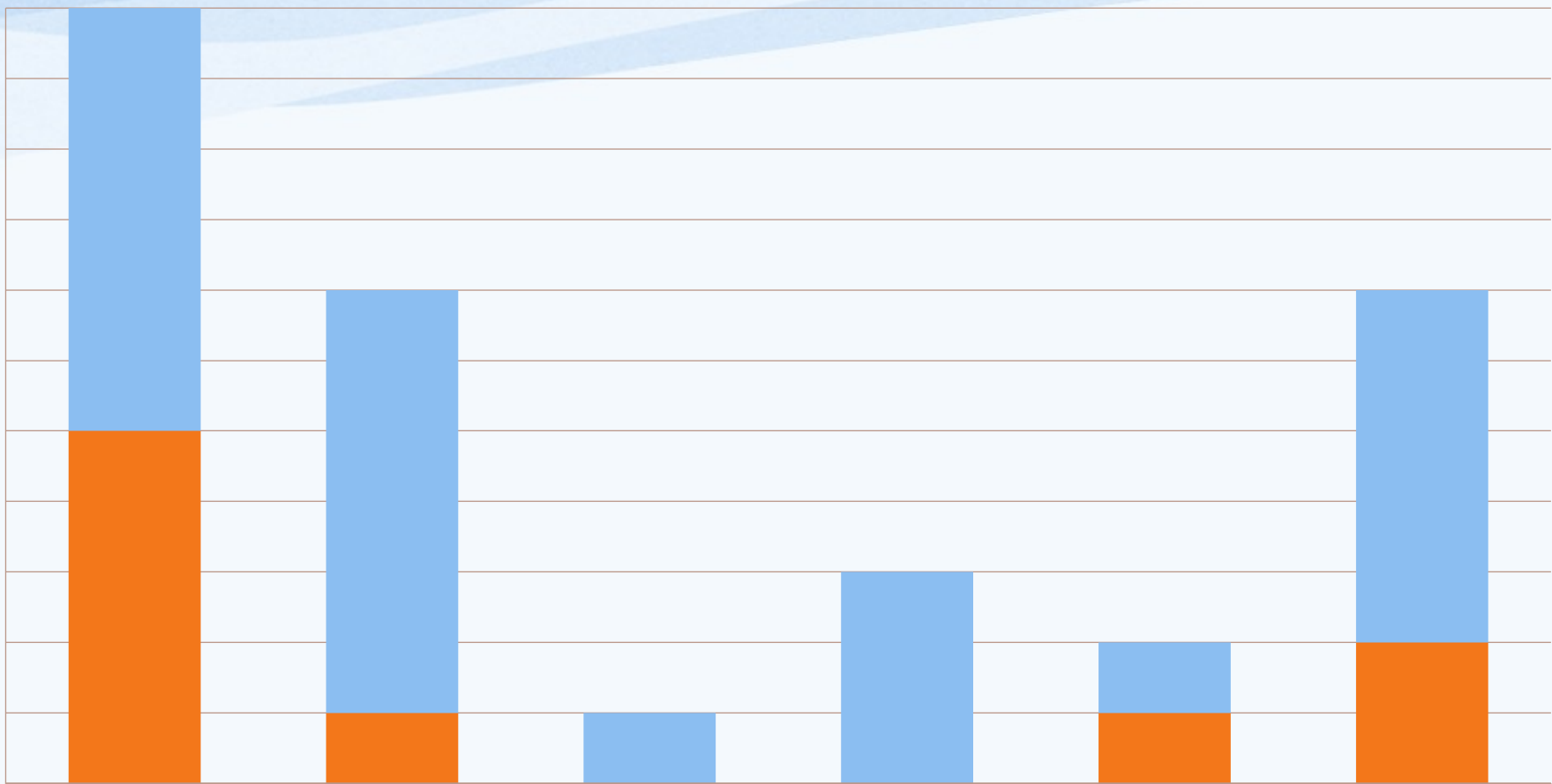
## エミューが威嚇する時の行動を6つにパターン化

- A 人からエミューに近づいたとき
- B 正面に立った時
- C エミューから近づいてきた時
- D 給餌中
- E エミューより視線が高くなった時
- F エミューに腕を伸ばした時

9/4~9/9

威嚇回数

11  
10  
9  
8  
7  
6  
5  
4  
3  
2  
1  
0



給餌後  
給餌前

	A	B	C	D	E	F
給餌後	6	6	1	3	1	5
給餌前	5	1	0	0	1	2

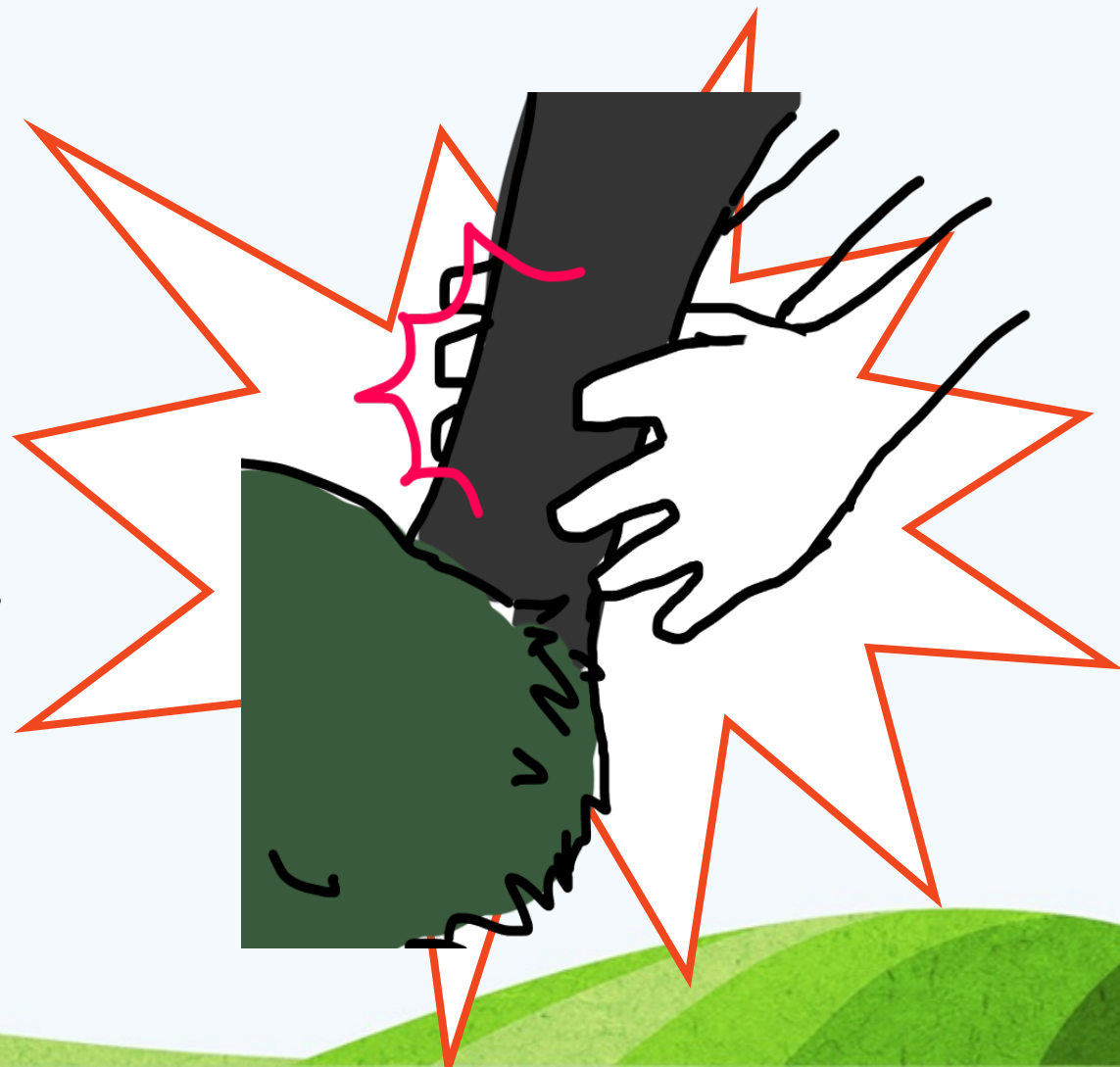
# 考察

給餌前に人についていく様子が見られ、またそれに伴い威嚇回数も多い。

腕が出ると反射的に威嚇している様子が見られた。



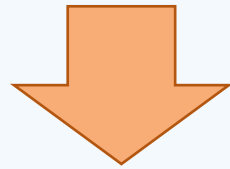
腕が出ると威嚇する . . . .



# 考察

給餌前に人についていく様子が見られ、またそれに伴い威嚇回数も多い。

腕が出ると反射的に威嚇している様子が見られた。



- ・飼育する際、エミューへの給餌を一番初めにする
- ・腕をエミューの前に出さない

上記の指示を出し経過観察した

# エミューが威嚇する時の行動を7つにパターン化

A 人からエミューに近づいたとき

B エミューと視線が合った時、  
または正面に立った時

C エミューから近づいてきた時

D 給餌中

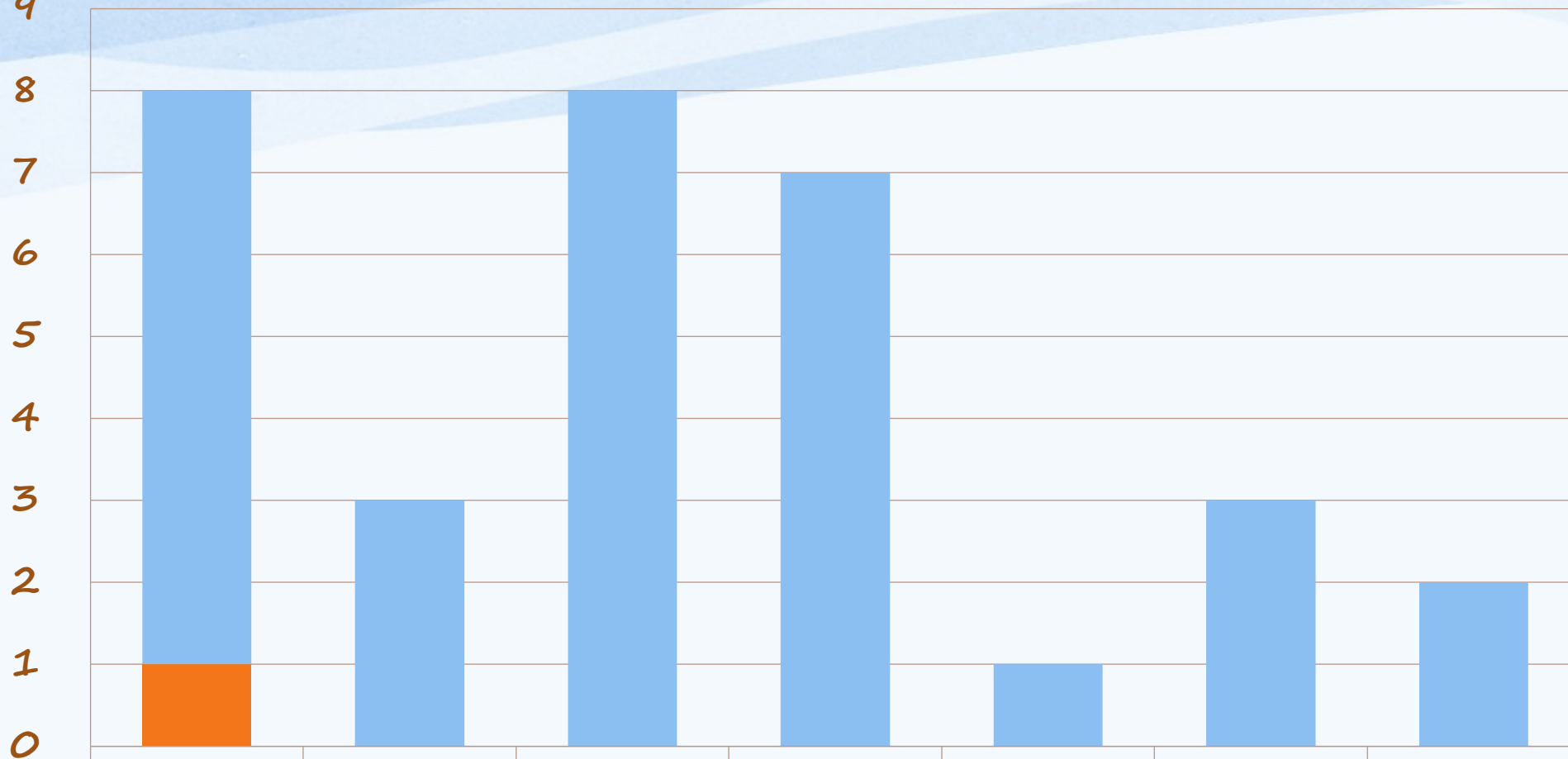
E エミューより視線が高くなった時

F エミューに腕を伸ばした時

G その他

9/10~9/17<sub>9</sub>

威嚇回数



給餌後  
給餌前

A

B

C

D

E

F

G

7

3

8

7

1

3

2

1

0

0

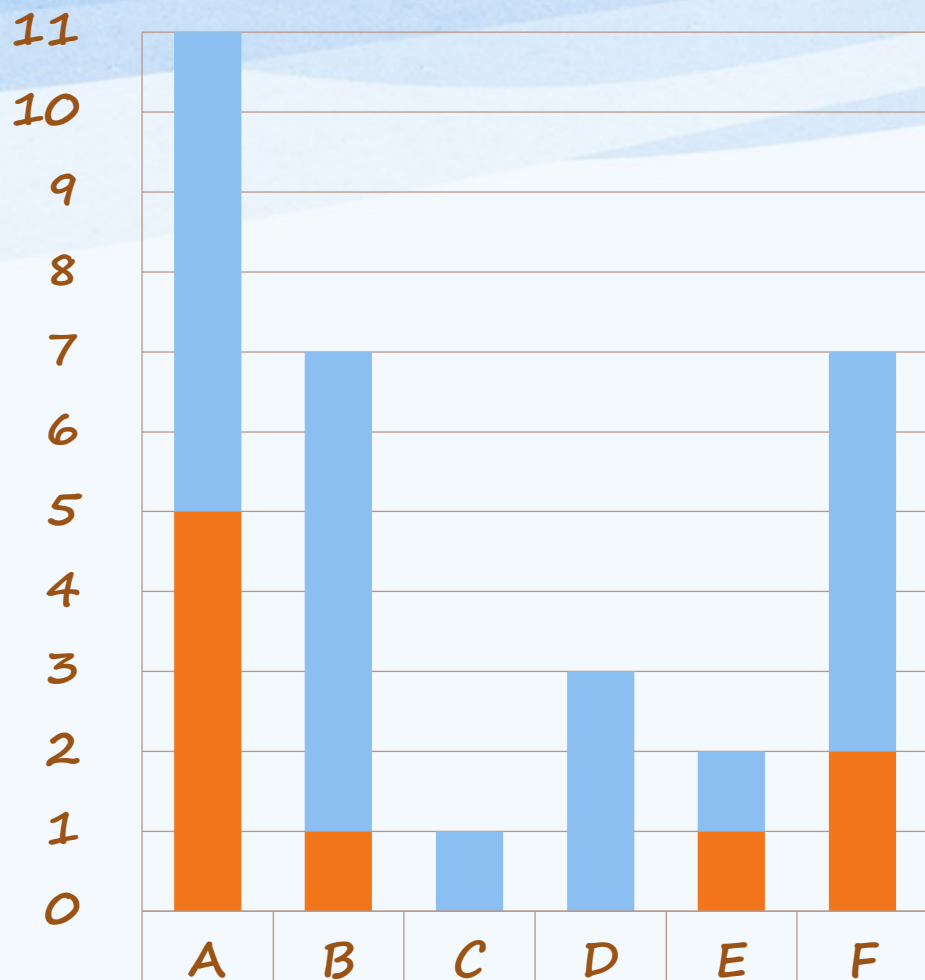
0

0

0

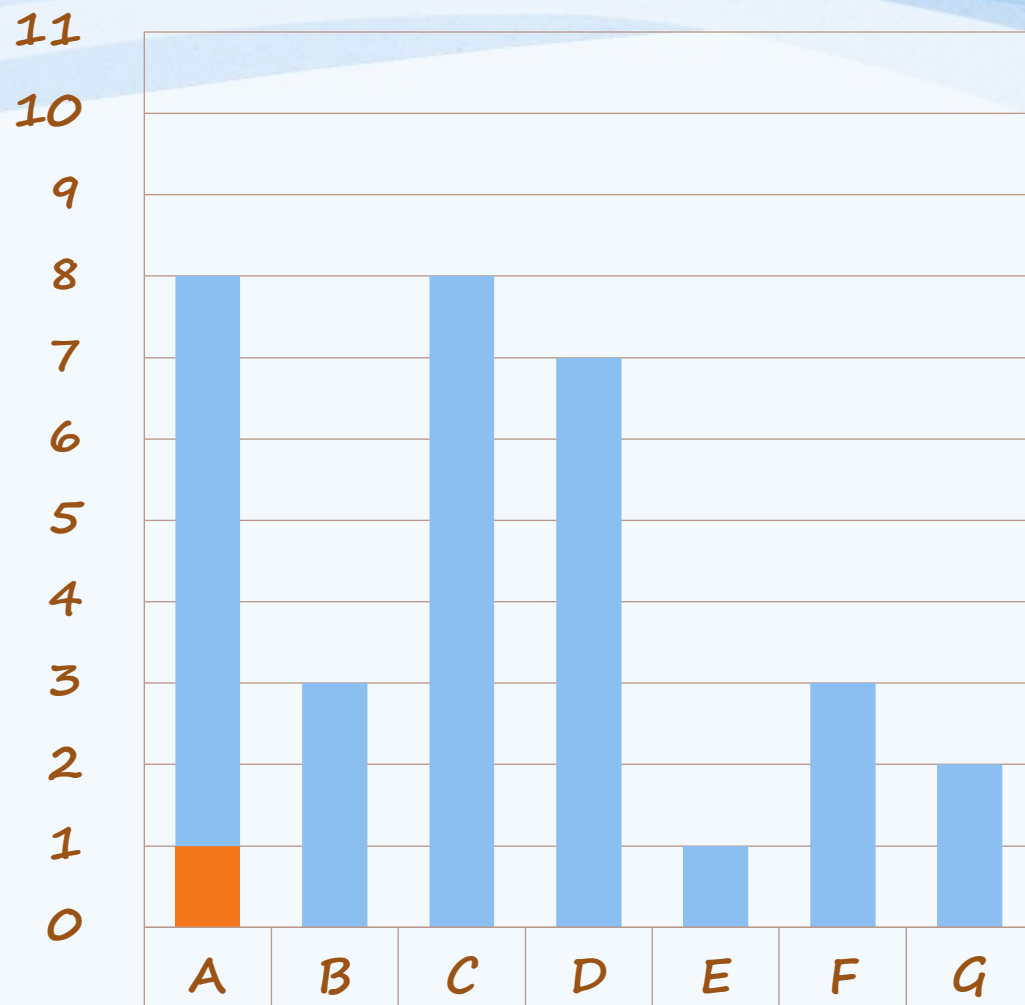
0

威嚇回数

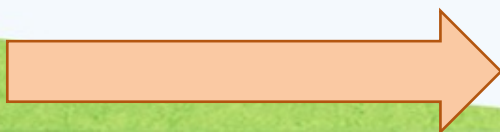


給餌後	6	6	1	3	1	5
給餌前	5	1	0	0	1	2

威嚇回数

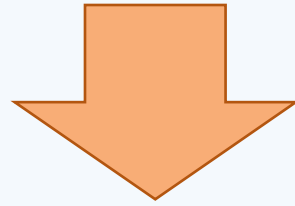


給餌後	7	3	8	7	1	3	2
給餌前	1	0	0	0	0	0	0



# 考察

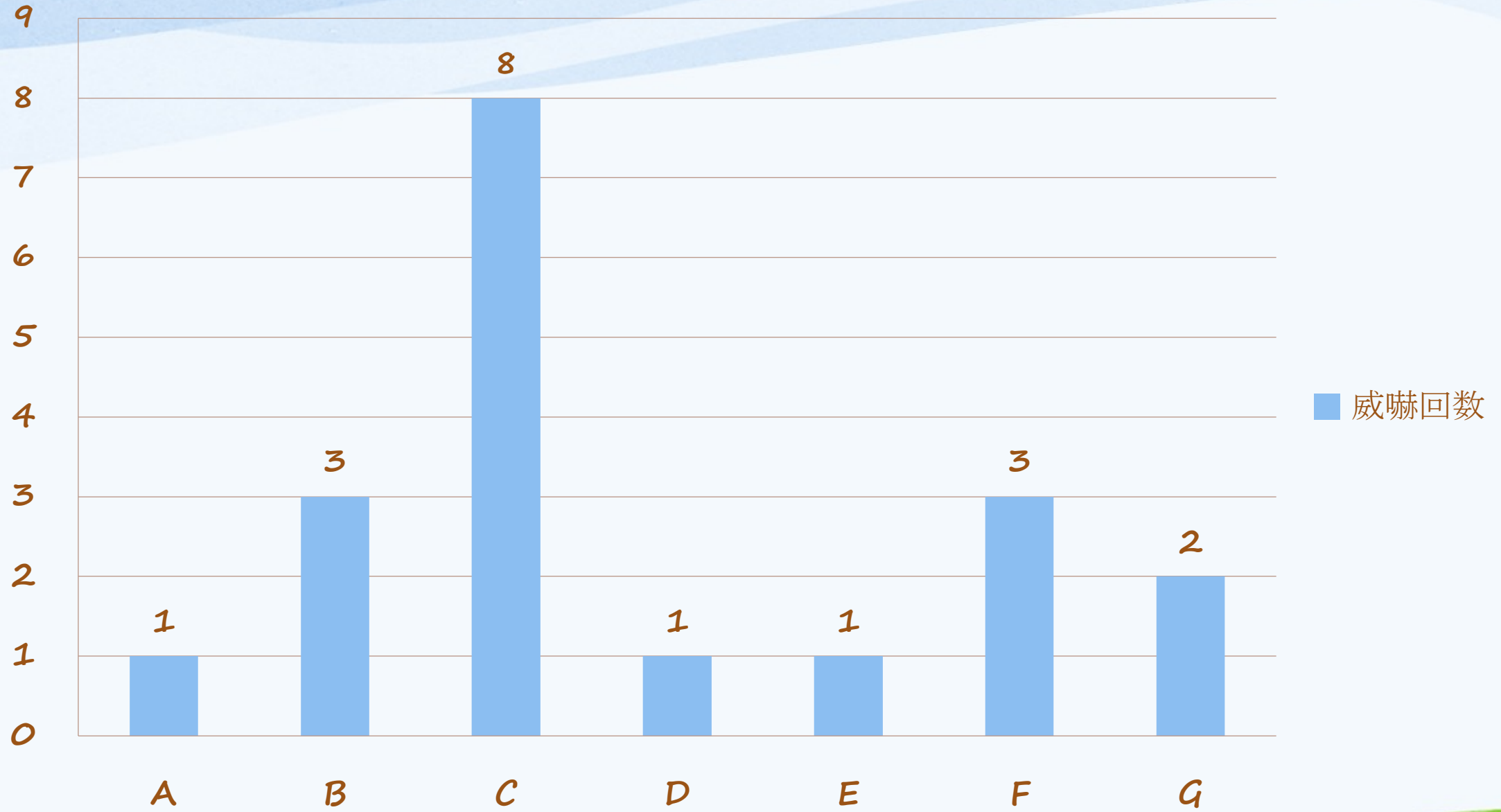
給餌前とABFによる威嚇は減少  
しかし、CDが増加、Aは依然として多い

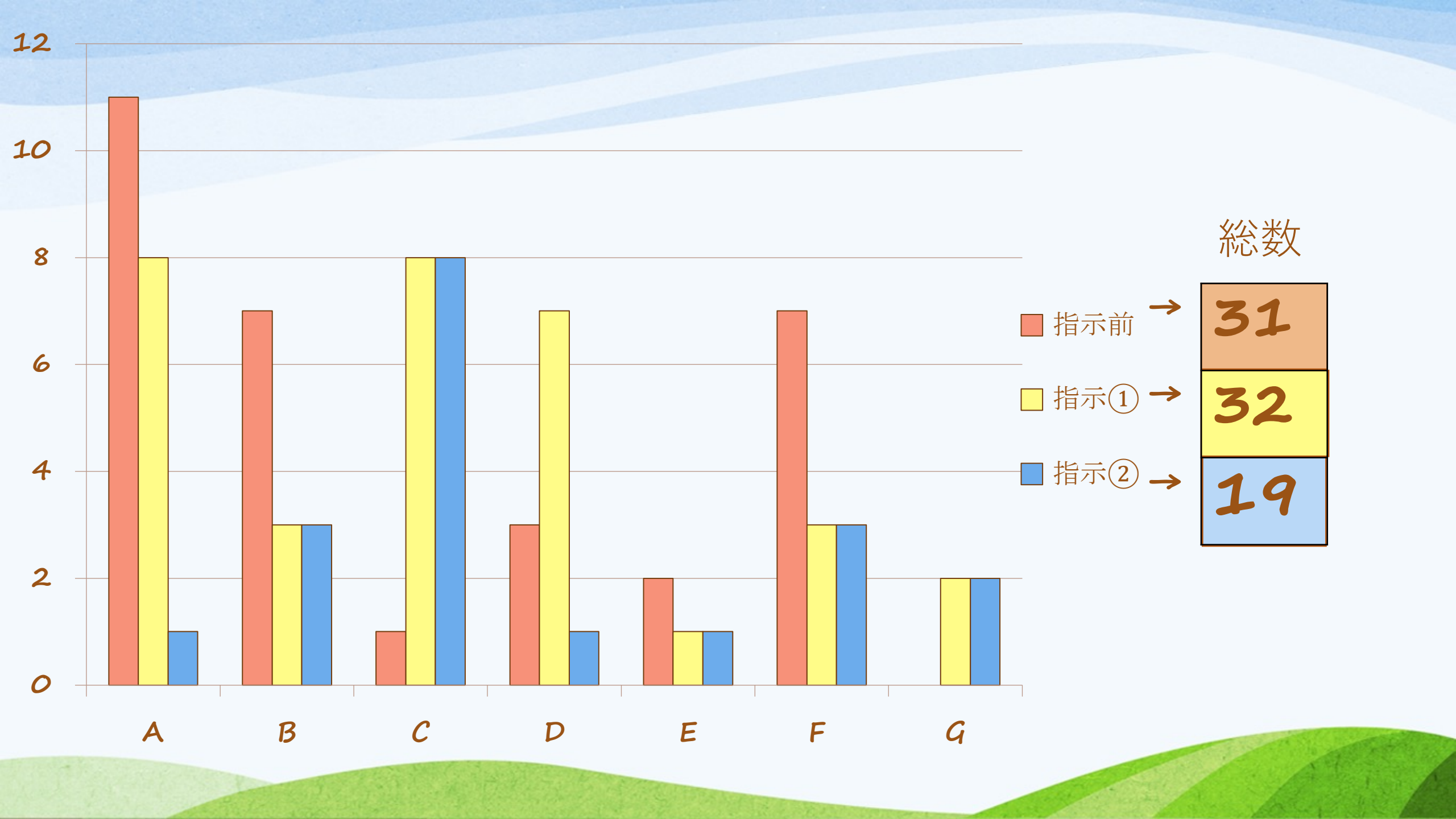


- ・エミューの正面に立つ行動を禁止
- ・視線を合わせない

前回指示したものに上記二つを加え経過観察した

9/18~9/24

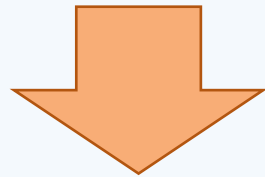




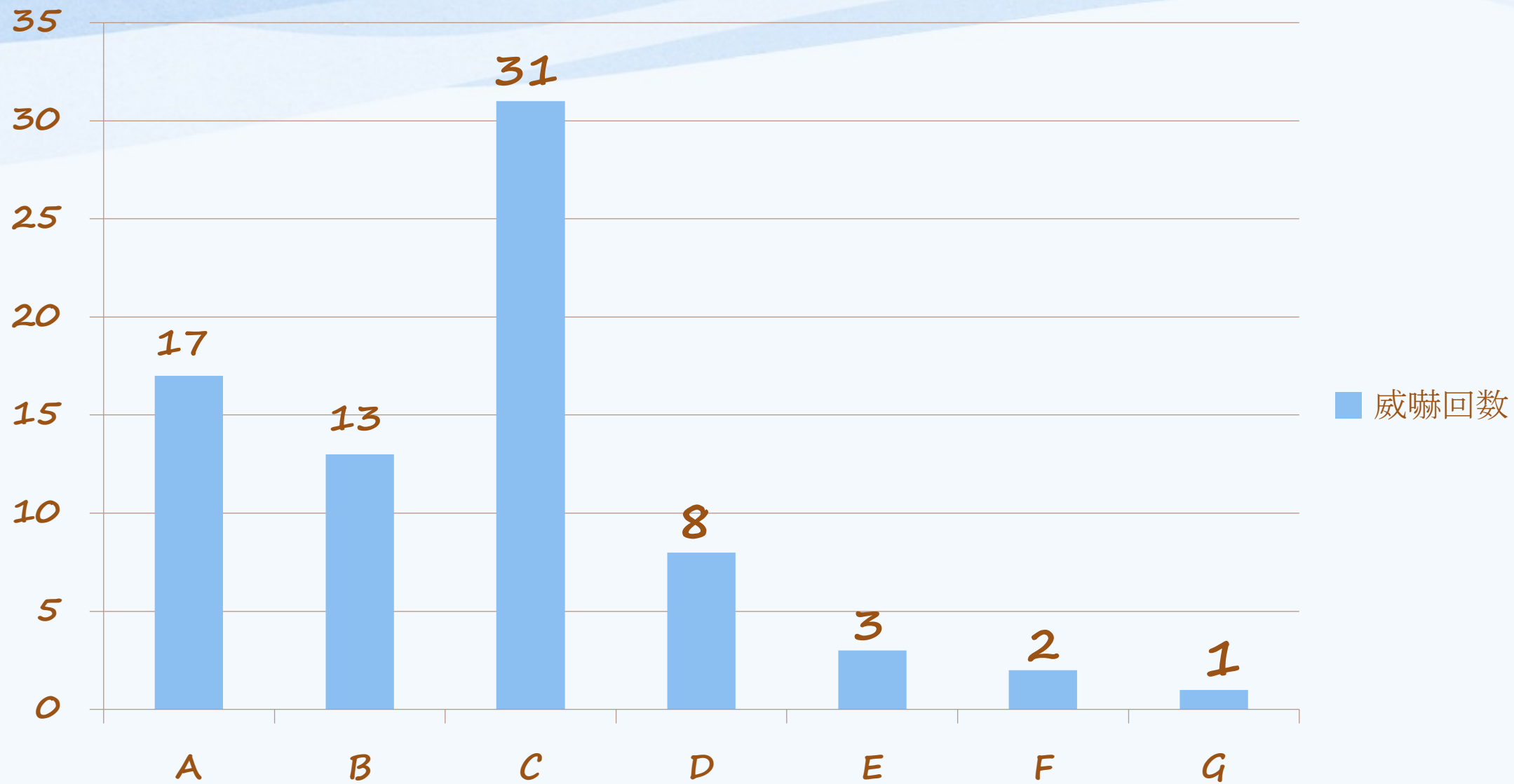


# 考察

C以外での威嚇回数が減少

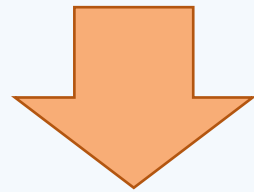


Cへの対処を考えつつ、一か月経過観察をした



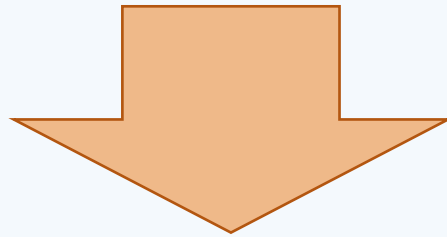
# 考察

一か月続けたところCが多くなった  
また、全体的にみるとABCの行動から  
威嚇へ繋がることが多いこともわかった



エミューにとって人との距離が近いことが  
恐怖へとつながっている可能性あり

観察中飼育方法にむらが見られたため指示の徹底と  
エミューとの距離が近くなるようにすること



威嚇行動は見られなくなった

# 結果・考察

**エミューの攻撃行動の原因**

**→人のとる特定の行動に恐怖を感じていた**

今後

今回の結果をまとめた資料の作成



新たなマニュアルの作成時に活かす

飼育者である一年生への周知を図る

# 动画協力者

大地竜生 小野寺優人 高橋滯

種澤正幸 西村皓成 織笠悠大

馬場龍我